

警城時報

行發日八十
印刷所 警城時報社
印刷 堀内 岡田 弘成
一ヶ月金廿五
一月金廿五
一月金廿五
一月金廿五

縣下警防團競技

平署管内の選手

さのふ豫選會で決る

平署では来る四月十五日平市中
舉行される縣下警防團對抗技
會の選手豫選會を行った結果選
手を左の如く決定した
▲依かつぎ競走(湯本)小野正
▲相撲(内郷)青木才治
▲報告競走 平署防團
▲給水競走 平署防團
▲競走 大河原好間團長、渡
邊平署長、古山平署防團主任
▲看装競走 湯本警防團
▲尾尾幸助三段、飯野村須藤(平
神谷阿部勝美、湯本小野正彦、
各三段が四月十三日、十四日兩
日福島武蔵殿で試合の上決定す
る事になった。

松野尾野澤兩君 八甲田山を踏破

平山岳會の松野尾野澤、野澤武足場は八甲田大岳、井戸岳、赤
藏兩氏は山岳スキー地として最倉岳、高田大岳、柳ヶ峯等八峯
近有名に成つた青森縣の名峯八を踏破、青森スキー俱樂部員と
甲田山を踏破すべく二十日午後合流して二十四日下山、二十五
日二十時二十八分發列車で青森に向ひ午前七時着列車で歸平する
日二日朝登山、同日から四日
日間酸湯温泉。猿倉シユツテを

警女卒業式

優等生は八名

警城高等女學校第二十八回卒業
式は十八日午前十時舉行した。
卒業生左の如し
▲優等生
梅津吉子、小島都子、櫻庭美
代、佐藤光子、佐藤良子、田
村康子、増井セツ
青田綾、赤津みち、阿久津キ
子、淺野敏子、阿部敏子、阿
部直子、阿部みさ、阿部芳
野、荒川悦子、荒川スエ、荒
垣律子、飯尾コウ、猪狩サク
猪狩敏子、猪狩房子、石井ツ

倉マエ、高澤ひろ子、高野
喜美子、高萩英子、高橋歌子
高橋きみ、高橋睦子、高橋
ヨシ、田久島久子、瀧本和子
田口富子、田口玉江、立花ミ
ワ、立花勝江、田仲カヅヲ、
田仲マユ、田村康子、丹チ
エ、土橋ハナ、藤社ヤス、富
岡安子、友部久仁子、土井敏
子、中島綱子、中谷百子、中
根八重子、中村照、中山和子
永久保君枝、長久保文子、永
島きみ、長島泰子、永島住子
永山敦子、新妻ハル子、西山
秀子、根岸經子、根本貞子、
根本茂子、根本英世、野口チ
エ子、野澤登枝、羽賀信子、
長谷川淳子、花澤アヤ、早川
節子、端山和子、原つね子

教員、刑事と詐稱し 婦女子を弄ぶ

田町の某(二六)檢舉

昨年夏頃から平市に學校教員或
ひは警察官と稱して婦女子を弄
ぶ青年があり、平署で犯人嚴探
中の處十七日平市田町某(二六)
を檢舉取調べた處被審十數件に
達してを、中には良家の婦女
もあり、世間体を恥ぢて口を絞
してゐる向きも多いらしい。引
續き取調べ中である。

春の旅客に 臨時列車

鐵道では春の旅客の輻輳に備へ
て臨時列車の運轉、常磐線經由
を上野仙臺間(今五月二十三日
より四月十五日まで及び四月二
十七日より同月三十日まで並び
子、柴田敏子、關内滿壽子、
賀安、志賀シヅ子、篠崎八重
子、菅本敏子、鈴木愛子
鈴木あつみ、鈴木伊都、鈴木
スエ子、鈴木タマ、鈴木トキ
鈴木久子、鈴木英子、鈴木み
さ、鈴木米子、鈴木良子、三
瓶好江、大樂恒子、高岡正子
高木ミツ子、高木ヨシ子、高

發翌日午前二時五十分、仙臺
着同六時七分
▲仙臺、上野間(二〇六列車)
同六時十二分

堀坂の山火事で 火藥庫危険に瀕す

草原五町歩焼失

十六日午後五時頃内郷村大字段の各警防團に出勤を命じ防火に
字堀坂、入山炭礦火葬場附近に突いた結果草原五町歩を焼いて
ら發火した附近には日本火藥庫午後八時頃火災した。原因は火葬
會社及び入山炭礦の火藥庫があ場の飛火で、火藥庫は無事であ
るので平署では内郷、湯本、平つた。

第二、第三兩校に 盜賊押し入る

十七日未明平第二校、平第三校
職員室に盜賊押し入り靴、オ
ー、献金箱等を劫取した犯人
あり、平署では同一犯人の所爲
とらみ捜索中である

石城産看校 四十回卒業式

平市産看小路石城産看婦學
寮發開五時二分、卒業式は十八日午後
二十八分、上野同十時五分
分
▲上野—仙臺間(二〇五列車)
上野發午後十時三十五分、平
産看寮科(五十五名)
伊藤サク、伊藤重子、猪狩ス
ミ、猪狩スエ、岩城アヤ、箱
崎テ、箱崎キヌ、橋本ハ
ル、林富枝、西山千代重、星
ミイ、戸田シ、岡田花子、
大森ケイ子、小川しも、若松
澄子、渡邊マサ子、鎌田あき
角間千代、金成ミツ、高木マ
サ、竹内スエ、筒井サツ子、
仲崎サツキ、中山ハル、中野
トシエ、永山なか、永瀬ミ
チ子、永山キヨ、武藤年子、
熊田ミヤ子、國玉レン、馬目
ミツ、馬目マサ、後藤たま、
小池アサ、手塚マツ、荒川

思ひ出るまゝに

其の後僕が國文へ轉科した
ので、久井君の方がそれでも
一年だけ先驅けて卒業した。
そして其の年の暮には郷里の
両親が大部分自分等できめて
しまつて置いてからすゝめて
きたお嫁さん候補者と言はれ
るまゝにおとなしく見送る
べく出かけていた。その途
別會といふ奴を二人だけで瀧
谷驛のガード附近の壁も柱も
赤い支那料理店の二階で催し

思ひ出るまゝに

やさしきもの、さういふ一切
のものに永遠にお別れを告げ
て来たわけなのさ
後日、より真相を彼から促
へ得たところによると、久井
君は、殆ど毎日瀧谷驛の附近
で會ふ女學生の一人に、まへ
から大變魅惑を感じさ
れてゐた。別に其の人に對し
て積極的にどう踏み出さうと
する意志はなかつたのだが、
自分の結婚を前にして、もう
一度一日だけでも其の御嬢さ
んをシカと見とめて置きた
い念願が急に激しく身の裡か
ら湧き起つて来た。それで

開業

十二日開店いたしました。
御来店を御待ちいたします。

お壽しと
味の料理 鮎 茂

電話(呼出)五七〇番



和文タイプライター
最新事務用品類
文具一式
製圖並に測量用品
謄寫版並に附屬品

藤 森
電話 七三〇番
電振 七三〇番
三仙替 七三〇番
一五番 (會商器用務事藤森)

鑄物の代用品生

國策線上ノ改良品
セメント製マンホール 金三五〇錢各種
同 風窓網 金五子錢各種

發賣元 野内商會

燒土管 在庫豊富

電話 一一番

吸入用酸素 純度99%

モノサシ
ハカリ
マス

体温器
寒暖計

寫眞機
材料一式

關内藥局

電話四〇番

開店披露

(三月一日ヨリ開店)

洋服部
呉服部

山吉商店

吉田政之助
平市四丁目(郵便局向ヒ)
電話二六八番

安田生命 保
日本共立火災 險
東京動産火災 險

平代理店 井上貞治郎
平市五丁目 電話六六番

附屬産院 新設

妊産婦入院隨時

産科 木村病院
婦人科 木村病院

平市新川町
電話一六四番

とんかつ 専門の店

御ひいきをお願致します
平市仲田町

か の 家
電話四六五番

(出前迅速)



特約店 大平屋藥店
平市一丁目
【二四六電】

『旨い』一言にして盡く
神戸牛

すき焼

相始め申候

日本料理 山茶莊
電話五二〇番

二百年の歴史を有する

家傳靈藥 相馬ハンサキ

消食散

丸龜商店
平市大町 電話一三三番

花柳病科 泌尿器科 皮膚科 専門

診療 午前八時より
午後九時まで
(入院隨意)

平市田町 電話六九二
江尻醫院
醫學博士 江尻伊三郎

高久病院

平市田町 (電話五三三番)

院長 高久 忠
副院長 赤羽 清
藥局長 佐竹 菊雄
内科小兒科 外科花柳病科
耳鼻咽喉科

内科・小兒科

六丁目(五丁目交番隣)

正木醫院

醫學博士 正木 信功
入院隨意 電話四三九番

父貫一儀永々病氣加療中の處
藥石効なく十六日午後十時死
去仕り候間此段御通知に代へ
謹告仕候

追而葬儀は三月二十日午後一時自宅出棺
九品寺に於て佛式により執行仕候
昭和十五年三月十七日

施主 渡邊 美登
男 渡邊 作重
親戚總代 渡邊 喜平
大須賀 周治
飯田 近治
友人總代 菅本 庄治